

府中市障害福祉計画（第 5 期）・府中市障害児福祉計画策定のための アンケート調査概要（案）

1 調査目的

計画策定のための基礎資料を得ることを目的とし、市内の障害者福祉団体（当事者団体、家族会）や市内の障害福祉サービス事業所等にアンケート調査を行う。

2 調査種別

本調査では次の 2 種類のアンケートを行う。

区分	調査名	対象	調査方法
調査 1	障害者福祉団体調査	市内の障害者福祉団体 （当事者団体、家族会） 1 2 団体	アンケート調査 （郵送法）
調査 2	障害福祉サービス事業所調査	市内の障害福祉サービス事業所 4 0 事業所程度 （無作為抽出）	アンケート調査 （郵送法）

市民へのアンケート調査について

本来は、障害のある市民に対してもアンケート調査をすることが望ましいが、検討の結果、今回は行わないことにする。

本協議会の公募市民の委員や地域の関係機関の代表である自立支援協議会からの意見を十分に反映させるよう留意する。

3 調査内容

資料 6 - 1、6 - 2「調査（案）」のとおり。今までに行ってきたアンケート調査の結果と比較するため、基本的な設問については、障害者計画（第 4 期）策定時に行ったアンケートと同様の内容とする。その他の設問については、現在の状況に合わせて変更することを予定している。

4 過去調査における調査項目

調査1 障害者福祉団体調査

調査目的：市内の障害者福祉団体（当事者団体、家族会）における支援活動の現状と課題、今後の活動意向を把握し、団体支援や協働の方向性を検討します。また、団体は多くの障害のある人等の実態・意識を把握していることから、相談支援、災害時支援、障害者施策全般のあり方をたずねるとともに、制度の谷間にある人の問題もたずね、実態の把握に努めます。

障害者福祉に関する意見や要望を把握することにより、計画策定のための基礎資料を得ることを目的とします。

調査対象：市内の障害者福祉団体 12 団体

サンプリング：府中市からの補助金交付の実績がある障害者福祉団体（当事者団体・家族会等）

調査方法：郵送配布・郵送回収（督促礼状1回送付）

調査項目	ねらい	問番号	設問	過去調査		
				H25	H23	H19
A 活動状況	障害福祉団体の基本的な属性をたずねる	問1	団体の名称・連絡先			
		問2	会員数、運営に携わっている人数			
		問3	活動拠点の有無 (付問:具体的な場所<自由回答>)			
		問4	運営経費の収集方法			
		問5	活動する上で困っていること			
B 相談支援体制	相談支援体制について検討する	問6	市の相談支援体制に望むこと<自由回答>		-	-
C 災害時の支援	災害時要援護者支援について検討する	問7	災害時に心配なこと、支援としてあったらよいこと<自由回答>		-	-
D 制度の谷間の問題	制度の谷間の問題をたずね、他調査で把握しづらい問題を探る	問8	地域での制度の谷間の問題<自由回答>		-	-
E 意識啓発への協力意向	団体との協働の方向性を検討する	問9	共生社会に向けた市民向けの意識啓発に協力出来ること<自由回答>		-	-
F 障害福祉施策について	利用者本位の施策を展開するための参考とする	問10	総合支援法についての不安<自由回答>		-	-
		問11	市の障害福祉施策への意見・要望<自由回答>			

調査2 障害福祉サービス事業所調査

調査目的：市内の障害福祉サービス事業所の提供体制を把握し、基盤整備の目標の検討に役立てます。また、事業所の実態、今後の事業運営、質の向上への取組みについてたずね、事業所支援の方策を検討します。また、災害時について事業所が協力できることをたずね、防災、災害要援護者支援施策の検討に役立てます。

調査対象：市内の障害福祉サービス事業所 40 事業所程度

サンプリング：市内の障害福祉サービス事業所

調査方法：郵送配布・郵送回収（督促礼状1回送付）

調査項目	ねらい	問番号	設問	過去調査		
				H25	H23	H19
A 活動状況	分析の軸となる事業所の基本的な属性をたずねる	問1	施設の活動状況(名称等、組織形態、実施事業、定員数・利用者数)			
B サービス提供体制	サービスの提供体制を把握し、基盤整備の目標の検討に役立てる	問2	具体的なサービス提供量			
C 今後の事業運営	事業運営の現状や問題点をたずね、今後の方向性を探る	問3	昨年度の事業の採算			
		問4	運営上の不安			
		問5	サービスを実施する上での問題			
		問6	今後5年間の事業規模拡大予定			
		問7	今後5年間の利用者受入れ余裕			
D 利用者本位のしくみ	事業所の質の向上に対する取組みを探る 障害者虐待防止法施行に伴い、事業者の取組状況を探る	問8	権利擁護のために取り組んでいること			
		問9	苦情・意見等をとり入れるために工夫していること			
		問10	第三者評価の実施の有無(付問:実施の予定はない理由)			
		問11	虐待防止に向けて取り組んでいること		-	-
E 災害時にできること	災害時要援護者の受入等、災害時の支援について事業所として協力できることを把握する	問12	災害時の障害のある人への支援で協力できること		-	-
F 障害者総合支援法	総合支援法への不安をたずね、事業者支援施策を検討する	問13	障害者総合支援法についてほしい情報、不安に考えていること<自由回答>		-	-
G 力を入れている点	質の向上に向けての取組みを把握する 就労支援の方向性を検討する	問14	最も力を入れている点<自由回答>			
		問15	利用者の進路選択について力を入れている点<自由回答>			
H 市への要望	利用者本位の施策を展開するための参考とする	問16	市の障害福祉サービス充実に向けて必要なこと			
		問17	障害福祉サービスについての要望<自由回答>			
		問18	利用者や家族から寄せられた意見、要望<自由回答>		-	-